

# I. スクーリング基本事項

## 1. スクーリング授業時間

スクーリングの授業時間は以下の通りです。

**9:30~18:10** ★一部の講義系科目は16:30終了

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30	16:40~18:10

## 2. 事務取扱時間

通信教育部事務室の開室時間は以下の通りです。

本人以外(家族、友人など)からの電話の問合せには応じられません。

平日	土日祝
9:30~17:00	閉室

土日祝は基本閉室ですが、対面スクーリングの開講期間中は開室する場合があります。  
開室および事務取扱時間変更の場合は、学習支援システムにてお知らせします。

## 3. 大学からの事務連絡の確認方法

スクーリングに関する連絡を、学習支援システムのお知らせを通じて案内します。

(使用教室、遠隔授業のミーティング URL、授業資料配布、持参物の変更・追加など)

また、大学11号館1階ヤマハ楽器店前の掲示板に教室などの連絡事項を掲載しています。

### ★緊急連絡事項

教室変更・休講・教員遅刻・自然災害発生などに対する緊急連絡は、学習支援システムのお知らせ機能を通じて随時案内します。スクーリング当日朝(7:00~9:30)はこまめにチェックしてください。

## 4. 学生の持参物

学生証は必ず携帯してください。スクーリングで持参物が指定されている場合は事前に準備して持参してください。各スクーリングの持参物は、[通信教育部ホームページ](#)及び学習支援システムのお知らせにて案内します。

## 5. 大学構内のテナント営業

スクーリング期間中のテナント営業時間は、学習支援システムのお知らせにて案内します。

## 6. 大学へのアクセス方法

公共交通機関:近鉄「喜志駅」からスクールバスをご利用ください。

自動車 :学生用駐車場が利用できます(事前申請不要)。

## 7. 大学夏期・冬期休業期間

学習支援システムのお知らせにて案内します。

## II. スクーリング日程等

### 1. スクーリング日程表の見方(例)

①→	前期スクーリング		
	1年次担当科目	3年次担当科目	
②→	スポーツ研究-1	マネジメント研究-2	
③、④→	(選択科目・1単位)	(共通専門科目・1単位)	←⑥
⑤→	【2001】	【2102】	

#### ① スクーリング名称

スクーリングの開講期ごとに名称を表記しています。

#### ② 開講授業名

開講授業名とはスクーリングで実施する授業名のことです。

スクーリングは、科目の面接単位数を分けて複数の開講期で実施する科目があります。例の「スポーツ研究-1」「マネジメント研究-2」ように、科目名の後ろに数字で表記しています。

原則、スクーリングは、-1→-2の順に受講手続きを行ってください。

#### ③ 必須科目、選択必須科目、選択科目の区分

各科目の必須区分について「(選択必須科目)」「(選択科目)」のみ記載しています。(必須科目は記載無し)

#### ④ 単位集の表記

スクーリング日程表の開講授業名の下に記載している単位数は、各スクーリング受講により修得できる単位数を表記しています。科目に設定された面接授業単位数とは異なりますので注意してください。

(例)「スポーツ研究-1」(1単位)+「スポーツ研究-2」(1単位)⇒スポーツ研究(2単位)修得

#### ⑤ 履修コード

履修コードは開講授業ごとに設定されているコード番号です。(例の【2001】、【2102】)。

学習支援システムのスクーリング受講申請画面等で表示される8桁コード番号の下4桁と同一です。

科目コードとは異なりますので注意してください。

#### ⑥ 科目区分

共通専門科目・資格課程科目は、開講授業名の下に記載しています。総合教育科目は「(総合教育科目)」とは記載していません。総合教育科目のうち「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「スポーツ研究」「レポートの書き方」の4科目がスクーリングとして開講され、文芸学科の英語Ⅰ及びⅡ、レポートの書き方を除き選択科目として設定されています。

### ★スクーリング受講要件

科目によってはスクーリングを受講するための条件として、学習状況の確認をする場合やスクーリング授業時にその課題を使用するため、受講要件課題が設定されています。

スクーリングの受講要件は、各学科のスクーリング日程の1ページ目に記載されています。各科目の要件有無、課題提出期日、内容を確認のうえ、課題制作、スクーリング受講に臨んでください。